

2021年5月10日

会員各位

第71回全国学術大会の自由論題・テーマ分科会募集のお知らせ

2021年日本現代中国学会全国学術大会を、10月23日（土）・24日（日）の両日、西南学院大学において開催することとなりました。次ページ以下の応募要項の通り、会員の皆様から自由論題の報告希望者およびテーマ分科会の開催希望者を募集いたします。奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルスの流行状況により、オンライン開催、あるいは対面とオンラインを併用した開催方法となる可能性があります。オンライン開催となった場合、共通論題および自由論題については、それぞれの司会者（＝責任者）にオンラインの設定と運営をお願いする可能性があります。詳細は7月の常任理事会で決定後、お知らせする予定です。この点をどうかご留意いただきますようお願いいたします。

今年の全国学術大会の共通論題は「建党100年と『社会主義』中国のゆくえ」です。

学界では、中国共産党の成立年そのものに関する議論があります。もし中国の公式見解に依拠するならば、中国共産党は、2021年7月に、建党100年を迎えることとなります。建党28年で革命を成就し、中華人民共和国の執政党となって以来、中国共産党はこの「社会主義」中国において今日に至るまで「一党支配」を維持・強化し続けています。本学会が日本現代中国学会と称する以上、本年の全国学術大会で「建党100年」というテーマを避けて通ることはできないでしょう。

いうまでもなく、この100年で中国共産党は常に変化し続けてきました。特に改革開放時代には、社会主義初級段階下における社会主義市場経済体制を容認し、「社会主義」中国は著しい経済成長を遂げ、経済大国、軍事大国、さらには政治大国などと言われるまでになりました。中国共産党の党規約には、依然として「党の最高の理想と最終の目標は共産主義の実現である」と掲げられていますが、現在の「社会主義」中国を見るに、いわゆる共産主義社会とは逆のベクトルに突き進んでいる印象を受けざるを得ません。

このような状況を踏まえて、共通論題では、政治、経済、文学ならびに歴史・社会の領域を中心に、「建党100年」を迎えた中国共産党・習近平政権が目指しているものは何かについて、歴史的な文脈も踏まえつつ、現状を確認し、将来的な展望を議論したいと思います。このような作業を通じて、「もうひとつの100年」である「建国100年（2049年）」に中国共産党が実現を目指す「社会主義現代強国」としての「社会主義」中国の姿を考えたいと思います。

応募要項

自由論題の報告希望者およびテーマ分科会の開催希望者を以下のように募集します。事務的混乱を避けるために、やや煩瑣なご依頼事項を列挙しておりますことをお許しください。

①自由論題での報告（一人の報告時間は25分程度）をご希望の会員は、氏名・所属・報告テーマおよび要旨（800字程度）を下記⑩の連絡先までお送りください。なお、大学院生は指導教員、またはそれに相当する会員の推薦状（推薦者の氏名、所属、連絡先、推薦理由を記載。書式は自由）が必要です。報告者は会員でなければなりません（非会員の場合は下記⑤を参照）。

②テーマ分科会の開催（報告者2～3名、約2時間）をご希望の会員は、企画者の氏名と所属、企画テーマ、討論者の氏名と所属、司会者の氏名と所属を確定したうえで、下記⑩の申込先までお送りください。分科会は原則として会員で構成するものとし、変更はできません。確認のため、報告者、討論者、司会者が会員であるかどうかを明記してください。

③自由論題およびテーマ分科会の応募に関するご連絡は、すべて電子メールでお願いします。その場合、ウィルス感染防止のため、添付ファイルは使用せず、メール本文にテキストで記載してください。なお、推薦状も原則としてメールで作成し、応募者はそれを転送するかたち（メール本文にペースト）としてください。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

④締め切りは6月18日（金）とします。

⑤学会非会員の方で、自由論題での報告をご希望の方は、入会が応募の条件となります。入会申請をしていただいた上で、ご応募ください。入会手続きが報告発表までに完了しない場合でも、応募済みであれば発表は可能です。

（日本現代中国学会のウェブサイト<http://www.genchugakkai.com/nyukai.html> を参照）

⑥大会参加の旅費および宿泊費等は自己負担となります。

⑦報告希望者、テーマ分科会開催希望が多数に上る場合は、内容や会員歴などをふまえて調整させていただくことがありますので、あらかじめご承知おきください。

⑧応募をされた方には、メールにて実行委員会より応募受理の連絡をいたします。メールを送信した後、1週間以内に連絡がないときは、再度メールにてお問い合わせください。

⑨自由論題報告者は、大会10日前の10月13日（水）までに報告原稿（フルペーパー）またはレジ

ユメのPDFファイルを実行委員会まで提出してください。提出は任意です。なお、パワーポイント等の機器使用を希望される場合は申し込み時に必ず明記してください。

⑩応募申込先は、以下の実行委員会メールアドレスです。

genchu2021@gmail.com

⑪応募のメール送信をする際、件名を以下のようにしてください。

- * 自由論題への応募の場合は「自由論題」
- * テーマ分科会応募の場合は「テーマ分科会」

この機会に当学会未加入の優秀な大学院生の皆様にも、ぜひ入会と報告発表をお勧めくださいますようお願い申し上げます。

日本現代中国学会第71回全国学術大会実行委員会

代表 西南学院大学 新谷秀明